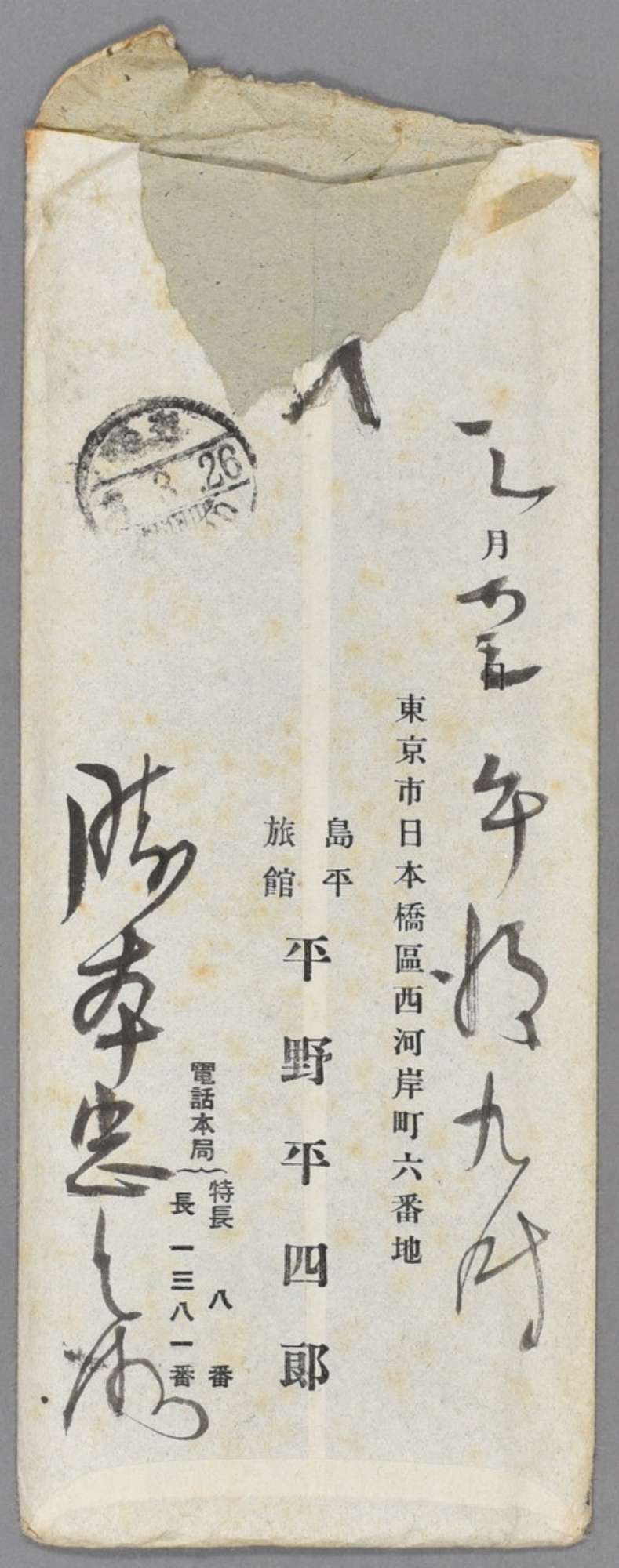
北海道札幌
農科大学
八田三郎殿



東京市日本橋區西河岸町六番地

島平
旅館 平野平四郎

電話本局 特長 八番
長 一三八一番

御紙拝見仕候ゆえ本日出発
御一のるまで拝るおそ
時報書りたん也来京
あるべき所会也中乃吉改
名と越度の毒酒あり
事也只今ゆえ御一と名
見まかりて新宅と高沢
（甚だ面白）前日ゝ引越の
家永新助に一切名代を
ゆえ仕しこの中と緊急
報知するのみ申ねも
慮と色用そなれ
公社の件と朝力る代議
士なお字のみ書永一と
氏江戸本大雄の妻銘と

ながらひ神の住
さりながら男のみは末永く之
武蔵内第大體の要領を
得申には猶ほ男の姿を見
もうち骨相上より大に疑
ひ相成、かさね事寄帰
神性保人の智識は
着わの心を以て候處依
性奈良さんの名末永く候
甲に勇敢見込あり
何卒来月十日前後迄に
来京被給下候得は伺候致れも
結果によ御返事は仕り度く
其先は先生にかしこ不取敢御
願上一念之川銀行にて
引換申すべく早朝其貴殿も

共次郎氏宅に
[illegible]一金二千円銀行を
引拂ずかちの朝甚だ
金色帰阪のうえ
定款に
第弐日さて決定
[illegible]行動
[illegible]仰の如く
二夫婦新夫婦
[illegible]夫婦
中宿を[illegible]
まれる甚だ
（えらい[illegible]
[illegible]）
拓付帆を式[illegible]
式[illegible]
[illegible]の[illegible]
大[illegible]決定
拓付帆のごと[illegible]

さ[illegible]一の[illegible]
大騒太ニ御決定[illegible]
提[illegible]状のご返書出来ニ相ハ
何れ伜原稿ハ送付[illegible]
本日[illegible]
吉[illegible]今年来の汁ニ相成
[illegible]ホット一明け呼[illegible]
仁子嬢の誕辰ニ付
明ねから夕ノ醒[illegible]
諸土州より八[illegible]添[illegible]
猶[illegible]

実ハ従来日曜[illegible]朝八時ニ出
ござ候駿河迄り六時ニ午后四時ニ
到り七時過ニ帰宅[illegible]
帰りてハ[illegible]の[illegible]
取[illegible]を気ニ

取[illegible]大[illegible]腹
拙ハ目下[illegible]
二月念三
九時
[illegible]

つらく ホット 一明 吟 明
仁 姫の誕辰 ふ
明 ゆ ら 勿 礎 却
都土 河 より 八 仁 深 及
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

八日 老 秋 二